

地域連携室だより spring 2017

紹介受診を通して患者さんの負担を軽減する為に

多くの患者さんは、精密検査を要するような大きな検査をする場合に、仕事を休まれる方が多く、休みが取れない為に必要な治療が遅れてしまうことがあります。当院では、患者さんにとって最適な治療を提供させて頂くために、ご紹介いただいた患者さんには、より迅速な対応、そして良質な医療の提供ができるようにつとめています。

そこで、通常、時間のかかる検査のうち、迅速な対応が可能な検査について、一部ですがご紹介いたします。

大腸内視鏡検査

消化器内科・外科

これまで、検査前に、前処置の処方のためだけに、ご足労頂いていましたが、ご紹介時にプルセニド錠とラキソベロン1本を事前処方いただくことにより、予約日に、そのまま大腸内視鏡検査を実施することが可能です。



フルポリグラフ検査入院について

呼吸器内科

簡易ポリグラフ検査を紹介元の先生のところでは実施後、フルポリグラフの検査を必要とする「睡眠時無呼吸症候群疑いの患者さんの紹介」についてご案内致します。事前にご予約を頂ければ、午後来院時に、そのまま検査入院が可能です。

1泊2日の入院となりますが、会社勤めの方にも好評です。検査結果がでましたら、継続管理を紹介元の先生のところでは実施いただくことも、当院呼吸器内科外来で管理することも出来ます。



気管支鏡検査

呼吸器外科

月曜日午前にご紹介頂くと、午前中に呼吸機能検査や胸部CT検査等を行い、悪性疾患が疑われる患者さんには、当日午後より続けて気管支鏡検査を施行することが可能です。

がんの治療には迅速性も求められるなか、よりスピーディーな診療体制を目指し、最善の治療に取り組みしております。



地域医療連携室 新看護師長の紹介



ふじわら あき
藤原 亜紀

3月より地域医療連携室の配属になりました藤原です。これまでは5N病棟看護師長として病棟業務全般に関わっていました。

地域医療連携室では入院前から退院後も継続し、患者さんが不安のない生活を送れるよう療養環境の提供に努めていきます。連携室職員一同、患者さんやご家族と一緒に考え、療養および生活支援をして参ります。

宜しくお願いいたします。